令和６年度
体育館グループ管理運営業務報告書
（事業報告書）

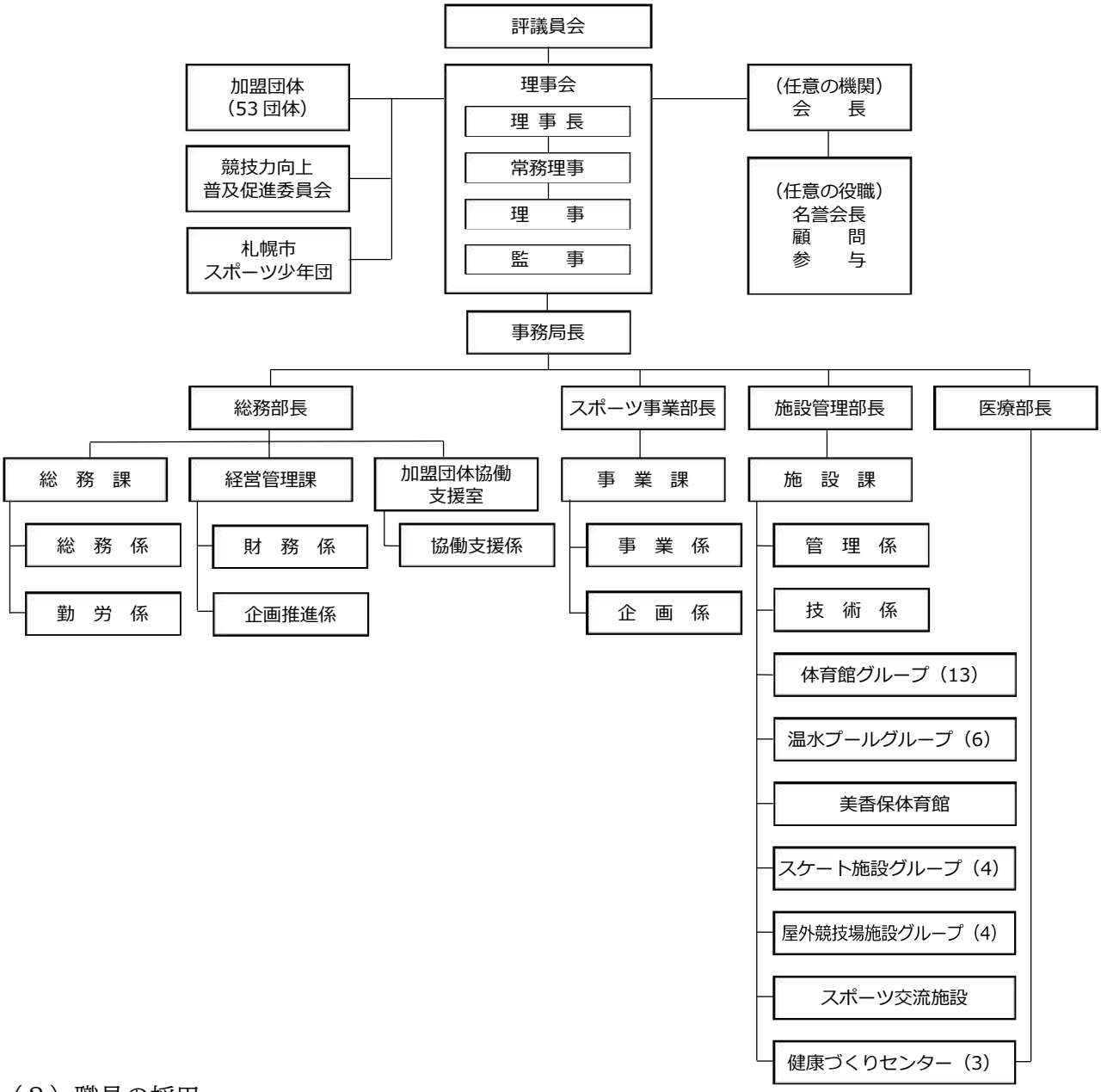
札幌市体育館グループ指定管理者
一般財団法人札幌市スポーツ協会

目 次

１　総括管理運営業務 2
（１）団体の組織体制 2
（２）職員の採用 2
（３）研修の実施状況 3
（４）運営協議会の実施 8
（５）収支報告 9
（６）セルフモニタリングの実施状況 9
２　施設・設備の維持管理に関する業務 11
（１）防災業務 11
（２）事故対応に関する業務 12
（３）清掃業務 13
（４）警備業務 13
（５）設備維持管理及び保守点検 13
（６）設備運転管理業務 14
（７）修繕対応状況 14
３　事業の計画及び実施に関する業務 15
（１）施設を戦略的に活用した事業 15
（２）市民サービス向上 21
（３）障がい者スポーツの普及 23
４　施設の利用に関する業務 24
（１）施設利用者数 24
（２）種目別利用実績 25
５　自主事業の実施状況 26
（１）新たな自主事業の実績 26

1　総括管理運営業務

（１）団体の組織体制



（２）職員の採用

職　種	採用方法
総合運営職員	【対　象】在籍中の職務限定職員・契約職員 【選　考】一次試験（筆記、論文試験、適性検査）：令和５年 11 月 27 日 二次試験（面接）：令和５年 12 月 18 日～20 日 【採用数】４名（令和６年４月１日採用）※うち２名職務限定職より転任
職務限定職員 （水泳指導）	【対　象】一般公募 【選　考】一次試験（書類審査）：令和５年７月 31 日～８月２日 二次試験（筆記・小論文・適性検査）：令和５年８月 13 日 三次試験（面接・実技試験）：令和５年８月 27 日 【採用数】３名（令和６年４月１日採用）

職　種	採用方法
職務限定職員 （運営職）	【対　象】在籍中の契約職員 【選　考】面接試験：令和６年１月 22 日・25 日・26 日 【採用数】８名（令和６年４月１日採用）
職務限定職員 （作業職）	【対　象】在籍中の契約職員 【選　考】面接試験：令和６年１月 22 日・25 日・26 日 【採用数】４名（令和６年４月１日採用） 【対　象】一般公募 【選　考】一次試験（書類審査）：令和６年１月 22 日～１月 24 日 二次試験（筆記・小論文・適性検査）：令和６年２月４日 三次試験（面接）：令和６年２月 18 日 【採用数】４名（令和６年４月１日採用）
職務限定職員 （運動指導職）	【対　象】在籍中の契約職員 【選　考】面接試験：２月６日・８日・９日 【採用数】11 名（令和６年４月１日採用）
職務限定職員 （医療職）	【対　象】在籍中の契約職員 【選　考】面接試験：２月６日・８日・９日 【採用数】３名（令和６年４月１日採用）
契約職員	【対　象】一般公募 【選　考】※一次募集 一次試験（書類審査・小論文）：令和６年２月 28 日 二次試験（WEB 適性検査）：令和６年２月 29 日～３月７日 三次試験（面接）：令和６年３月 10 日 【選　考】※二次募集 一次試験（書類審査・小論文）：令和６年８月 26 日～９月３日 二次試験（WEB 適性検査）：令和６年９月４日～９月 11 日 三次試験（面接）：令和６年９月 14 日 【採用数】18名（令和６年４月１日採用） ６名（令和６年10月１日採用）

（３）研修の実施状況

① 基本研修

職位に応じた研修計画を基に、外部主催者による研修・講習会を受講するほか、内部講師による研修会を実施した。

ア　研修会・講習会受講実績

【施設職員】

No.	研修会・講習会名	主催者・講師	対　象	人数
1	新規採用正職員研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	新規採用一般職、職務限定職員	7
2	新規採用契約職員研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	新規採用契約職員	11
3	ウェブアクセシビリティ研修	有限会社リンクステージ	一般職、職務限定職員、契約職員	17
4	コミュニケーション研修	学校法人産業能率大学	一般職、職務限定職員	25

No.	研修会・講習会名	主催者・講師	対　象	人数
5	防火管理者協会教養セミナー	一般財団法人日本防火・防災協会	係長職	3
6	チームワーク研修	株式会社インソース	一般職	9
7	新規採用職員フォローアップ研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	新規採用一般職	2
8	知的・発達障がい啓発講座	札幌市手をつなぐ育成会	係長職	1
9	リスクマネジメント研修	学校法人産業能率大学研究所	係長職	9
10	発達障がいのある方へのスイミング指導者研修	北海道 YMCA	一般職、職務限定職員	5
11	労働関係法の知識と実務研修	社会保険労務士事務所テラス	課長職	3
12	厳冬期における避難所運営・宿泊演習	日本赤十字北海道看護大学	係長職、一般職、職務限定職員	8
13	障がいのある方への対応研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	課長職、係長職、一般職、 職務限定職員、契約職員	73

【事務局職員】

No.	研修会・講習会名	主催者・講師	対　象	人数
1	財団・社団の理事・監事・評議員の変更手続き	全国公益法人協会	一般職	1
2	テールゲートリフター作業者必携研修	CIC 日本建設情報センター	一般職	1
3	ウェブアクセシビリティ研修	有限会社リンクステージ	一般職、契約職員	5
4	就業規則見直し総点検！の実務講座	社会保険労務士法人 MIKATA	一般職	2
5	財団・社団の最低限知っておきたい税務	全国公益法人協会	一般職、職務限定職員	2
6	運動従事者研修	TWIST Performance Japan	一般職	1
7	コミュニケーション研修	学校法人産業能率大学	一般職、職務限定職員	16
8	採用戦略強化セミナー	北海道石狩振興局	一般職	1
9	チームワーク研修	株式会社インソース	一般職	7
10	体系的な人材育成の「要」となるスキルマップ作成の勧め	株式会社インソース	一般職	1
11	カスタマーハラスメント対策とハラスメントのない職場内コミュニケーション	株式会社ヒューマンプレゼンツ	一般職	2
12	メンタル休職者支援セミナー	株式会社 Rodina	係長職、一般職	2
13	仕事と育児の両立支援セミナー	多田国際社会保険労務士法人	一般職	1
14	改正育児介護休業法実務解説セミナー	多田国際社会保険労務士法人	一般職	1
15	労働保険事務講習会	adswoff 社会保険労務士事務所	係長職	1
16	リスクマネジメント研修	学校法人産業能率大学研究所	係長職	8
17	発達障がいのある方へのスイミング指導者研修	北海道 YMCA	係長職	1
18	労働関係法の知識と実務研修	社会保険労務士事務所テラス	課長職	3
19	改正育児・介護休業法及び改正次世代育成支援対策推進法に係る説明会	北海道労働局　雇用環境・均等部	課長職、係長職	2
20	障がいのある方への対応研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	課長職、係長職、一般職、 職務限定職員、契約職員	37

イ　OJT 実施状況

施設名	実施日	研修・講習会名	人数
北区体育館	４月 22 日	接客・接遇研修（合理的配慮の義務化について）	6
	４月 22 日	事故対応シミュレーション研修	6
	５月 27 日	火災対応研修	5
	５月 27 日	スポーツ器具取扱い研修	5
	５月 27 日	トレーニング室メンテナンス研修	4
	６月５日	消防訓練・避難訓練（１回目）	3
	６月 24 日	体育館管理・運営研修	6
	６月 24 日	現金取扱い研修	6
	６月 24 日	接客・接遇研修（カスタマーハラスメント対策）	6
	６月 24 日	ワークライフバランス研修	6
	６月 24 日	情報セキュリティ・個人情報の取扱いに関する研修	6
	10 月 28 日	フクダ電子 AED 講習	29
	12 月 23 日	消防訓練・避難訓練（臨時）	10
	３月 24 日	消防訓練・避難訓練（２回目）	12
東区体育館	４月１日	労災研修	10
	６月３日	事故対応シミュレーション研修	6
	７月１日	現金取扱い研修	6
	９月２日	消防訓練・避難訓練（１回目）	12
	10 月７日	フクダ電子 AED 講習	25
	12 月２日	ボイラー操作および除雪機操作研修	5
	３月３日	消防訓練・避難訓練（２回目）	12
白石区体育館	５月 20 日	消防訓練・避難訓練（１回目）	11
	５月 20 日	トレーニング器具取扱い説明研修	11
	６月 17 日	フクダ電子 AED 講習	10
	11 月 18 日	消防訓練・避難訓練（２回目）	9
	３月 17 日	接客・接遇研修（障がいのある方への対応）	11
厚別区体育館	４月１日	接客・接遇研修	12
	６月３日	バドミントン等支柱の設置・撤収・収納研修	6
	６月３日	消防訓練・避難訓練（１回目）	18
	８月５日	フクダ電子 AED 講習	26
	10 月７日	情報セキュリティ・個人情報の取扱いに関する研修	12
	12 月２日	消防訓練・避難訓練（２回目）	20
	10 月６日	接客・接遇研修	12
	３月３日	事故対応シミュレーション研修	11

施設名	実施日	研修・講習会名	人数
豊平区体育館	5月27日	スポーツ器具取扱い研修	1
	5月27日	接客・接遇研修	1
	6月24日	事故対応シミュレーション研修	6
	6月24日	現金取扱い研修	10
	6月24日	普通救命講習	22
	9月30日	消防訓練・避難訓練（1回目）	10
	12月7日	小型除雪機安全講習	5
	3月24日	消防訓練・避難訓練（2回目）	6
南区体育館	4月8日	スポーツ器具取扱い研修	6
	4月8日	スポーツ用具の取扱い　【球技全般・トランポリン】	6
	5月13日	嘔吐物処理研修	13
	5月13日	普通応急手当講習	13
	5月13日	フクダ電子AED講習	21
	5月13日	車いす介助研修	13
	6月10日	消防訓練・避難訓練（1回目）	11
	9月9日	接客・接遇研修	11
	9月9日	事故対応シミュレーション研修	11
	11月11日	消防訓練・避難訓練（2回目）	12
西区体育館温水プール	4月1日	学校開放業務新人研修	10
	4月15日	プールロッカー錠操作研修	6
	4月15日	トレーニング器具取扱い研修	10
	5月20日	消防訓練・避難訓練（1回目）	11
	7月22日	現金取扱い研修	11
	9月30日	フクダ電子AED講習	47
	10月21日	事故対応シミュレーション研修	9
	10月21日	コースロープ移動研修	6
	12月16日	接客・接遇研修	7
	12月16日	消防訓練・避難訓練（2回目）	35
	12月16日	水上安全訓練講習	23
	1月20日	情報セキュリティ・個人情報の取扱いに関する研修	9
	3月20日	新規採用運営パート職員研修	3
手稲区体育館	4月8日	新採用向け消火設備・避難経路研修	2
	4月8日	障害者差別解消法研修	8
	4月8日	トレーニング機器点検・使用法講習	2
	6月10日	消防訓練・避難訓練（1回目）	9

施設名	実施日	研修・講習会名	人数
手稲区体育館	6月10日	事故対応シミュレーション研修	8
	6月10日	接客・接遇研修	5
	11月11日	普通救命講習	22
	11月11日	情報セキュリティ・個人情報の取扱いに関する研修	11
	3月10日	消防訓練・避難訓練（2回目）	13
清田区体育館温水プール	5月13日	格技室シャッター開閉研修	6
	5月24日	バスケットボールゴールと電光得点盤の接続設置研修	5
	6月10日	事故対応シミュレーション研修	10
	6月10日	刈払機・自走式芝刈り機取扱いに関する研修	10
	9月9日	消防訓練・避難訓練（1回目）	31
	9月9日	フクダ電子AED講習	39
	9月9日	接客・接遇研修	5
	12月9日	水中救助訓練	23
	3月10日	消防訓練・避難訓練（2回目）	33
北ガスアリーナ札幌４６	5月13日	消防訓練・避難訓練（1回目）	15
	6月3日	防球ネットの取扱い研修	8
	7月6日	接客・接遇研修	5
	8月5日	トレーニング、ウエイト器具の使用・点検方法	4
	9月2日	普通応急手当講習	16
	12月19日	除雪機取扱い研修	2
	2月3日	事故対応シミュレーション研修	4
	3月3日	消防訓練・避難訓練（2回目）	10
宮の沢屋内競技場	5月20日	新年度着任職員対象消防研修	3
	6月17日	刈払機取扱い研修	3
	6月23日	現金取扱い研修	6
	7月22日	フクダ電子AED講習	7
	7月22日	事故対応シミュレーション研修	6
	8月19日	消防訓練・避難訓練（1回目）	7
	10月21日	情報セキュリティ・個人情報の取扱いに関する研修	6
	12月16日	除雪機取扱い研修	5
	1月20日	消防訓練・避難訓練（2回目）	6
中島体育センター	4月22日	消防訓練・避難訓練（1回目）	9
	4月22日	接客・接遇研修	10
	4月22日	事故対応シミュレーション研修	11
	5月27日	ボイラー室設備操作研修	6

施設名	実施日	研修・講習会名	人数
中島体育センター	5月27日	火災事故防止の徹底と対策、個人情報の取扱い研修	10
	5月27日	フクダ電子AED講習	25
	12月23日	除雪機・スノーモービル研修	6
	2月17日	消防訓練・避難訓練（2回目）	9
白旗山競技場	5月27日	接客・接遇研修	6
	5月27日	事故対応シミュレーション研修	8
	5月27日	消防訓練・避難訓練（1回目）	8
	5月27日	情報セキュリティ・個人情報の取扱いに関する研修	8
	5月30日	作業機械の取扱い研修	5
	12月23日	消防訓練・避難訓練（2回目）	6

② 専門研修

施設職員に必須とされる資格の取得及び更新とより高い水準の施設管理を実現するために必要な研修会・講習会を受講した。

ア　研修会・講習会受講実績（事務局含む）

No.	研修会・講習会名	主催者	対　象	人数
1	甲種防火管理新規講習	（一財）日本防火・防災協会	課長職	1
2	ビジネス能力検定3級	一般財団法人職業教育・キャリア教育財団	一般職、職務限定職員	8
3	障害者職業生活相談員	独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構	係長職	1
4	テールゲートリフターの操作に係る特別教育	篠路教習センター	一般職	1
5	初級パラスポーツ指導員養成講習会	（一社）札幌市障がい者スポーツ協会 （一社）札幌市パラスポーツ指導者協議会	一般職	2
6	安全運転管理者講習	北海道公安委員会	課長職	1
7	認定ファシリティマネージャー更新講習	FM資格制度協議会	課長職	1

（4）運営協議会の実施

体育館グループ各施設の適切な管理運営の推進及び管理運営に関わる業務水準・市民サービスの維持向上を図るうえで、必要となる事項を協議、報告するために運営協議会を年4回実施した。

同協議会は、「札幌市」及び「指定管理者」のほか、当協会が提供するサービスへの意見や提案をいただくため「利用者団体」及び公平な立場から意見や提案をいただくため「外部有識者」を加えた委員構成により開催した。

＜報告事項＞	
報告事項 （全日程共通事項）	①　四半期のスポーツ施設利用状況 ②　苦情・要望の分析報告 ③　各施設の市民サービス向上や管理水準の維持向上に向けた取り組み ④　トップアスリート活用事業の状況 ⑤　スポーツ活性化・すそ野拡大事業の状況 ⑥　次世代トップアスリート輩出事業の取り組み状況 ⑦　その他

＜協議事項＞		
第１回	令和６年 7月 18 日	スポーツ医科学系のネットワーク輩出事業の取り組みについて
第２回	令和６年 10 月８日	Jr アスリート発掘育成事業における事業費確保について
第３回	令和７年 1月 27 日	次回以降の協議事項について
第４回	令和７年 ３月 25 日	年間でおこなった協議の報告
＜協議会委員＞		
・利用者団体：札幌市スポーツ少年団、札幌市中学校体育連盟、（一財）札幌市障がい者スポーツ協会、 当協会加盟競技団体 ・外部有識者：北翔大学、北海道新聞社 ・札　幌　市：スポーツ局スポーツ部部長 ・指定管理者：（一財）札幌市スポーツ協会　事務局各部長		

（５）収支報告

収支決算書　別紙のとおり

・様式１　総括表
・様式２　収入
・様式３　支出
・様式４　人件費
・様式５　物件費

（６）セルフモニタリングの実施状況

① 調査実施内容

実施内容	件数	調査方法
利用者満足度調査	6,783件	選択肢形式の設問（プリコード形式）、一部自由記述式の質問紙による調査
HP問い合わせフォーム	322件	ホームページ専用入力フォームでのメールによる調査
ご意見用紙による投書	123件	自由記述式の質問紙による調査

② 利用者満足度調査

ア 調査件数

施設名	件数
北区体育館	500 件
東区体育館	509 件
白石区体育館	521 件
厚別区体育館	561 件
豊平区体育館	512 件
南区体育館	524 件
西区体育館温水プール	526 件

施設名	件数
手稲区体育館	530 件
清田区体育館温水プール	528 件
北ガスアリーナ札幌４６	527 件
宮の沢屋内競技場	525 件
中島体育センター	516 件
白旗山競技場	504 件
合　計	6,783 件

イ 調査結果（回答数及び総数に対する割合）　（単位：件）

設備・サービス満足度	とても満足	まあ満足	普通	少し不満	不満	回答なし
1　利用時間帯(開館～閉館)の設定	2,706	2,486	1,397	110	27	57
	39.9%	36.7%	20.6%	1.6%	0.4%	0.8%
2　設備・サービスに見合った利用料金	2,583	2,091	1,704	277	67	61
	38.1%	30.8%	25.1%	4.1%	1.0%	0.9%
3　施設内の利用案内のわかりやすさ	2,228	2,206	2,127	120	9	93
	32.8%	32.5%	31.4%	1.8%	0.1%	1.4%
4　ホームページのわかりやすさ、見やすさ	1,718	1,905	2,546	212	52	350
	25.3%	28.1%	37.5%	3.1%	0.8%	5.2%
5　運動器具・用具の種類の豊富さ	1,640	1,870	2,571	337	54	311
	24.2%	27.6%	37.9%	5.0%	0.8%	4.6%
6　運動器具・用具の数の豊富さ	1,641	1,774	2,657	339	60	312
	24.2%	26.2%	39.2%	5.0%	0.9%	4.6%
7　運動器具・用具の手入れの行き届き具合	1,794	1,893	2,456	285	61	294
	26.4%	27.9%	36.2%	4.2%	0.9%	4.3%
8　運動施設の照明の明るさ	2,306	2,182	1,987	176	25	107
	34.0%	32.2%	29.3%	2.6%	0.4%	1.6%
9　運動施設の室温の快適さ	1,798	1,872	1,873	799	340	101
	26.5%	27.6%	27.6%	11.8%	5.0%	1.5%
10　施設の全般的な清潔さ（トイレ･シャワー･更衣室）	1,935	1,972	2,273	378	89	136
	28.5%	29.1%	33.5%	5.6%	1.3%	2.0%
11　トイレ設備の快適さ（洋式、洗浄便座等）	2,101	2,046	2,047	389	111	89
	31.0%	30.2%	30.2%	5.7%	1.6%	1.3%
スタッフサービス満足度	大変よい	まあ良い	普通	あまり良くない	悪い	回答なし
1　施設スタッフの応対の迅速さ	2,900	2,356	1,389	57	13	68
	42.8%	34.7%	20.5%	0.8%	0.2%	1.0%
2　施設スタッフの応対の親切さ	3,006	2,265	1,357	62	16	77
	44.3%	33.4%	20.0%	0.9%	0.2%	1.1%
3　施設スタッフのスポーツに関する専門知識	2,192	1,969	2,193	67	14	348
	32.3%	29.0%	32.3%	1.0%	0.2%	5.1%
総合的満足度	とても満足	まあ満足	普通	少し不満	不満	回答なし
1　本施設に対する総合的な満足度について	1,905	3,170	1,346	146	21	195
	28.1%	46.7%	19.8%	2.2%	0.3%	2.9%

③ 要求水準に対する結果

項目	満足度	件数	計算方法	要求水準
接遇満足度	98.5%	14,688	【スタッフサービス満足度】 『大変よい』+『まあ良い』	80.0%
		14,917	【スタッフサービス満足度】 『大変よい』+『まあ良い』+『あまり良くない』＋『悪い』	
総合満足度	96.8%	5,075	【総合的満足度】 『とても満足』+『まあ満足』	80.0%
		5,242	【総合的満足度】 『とても満足』+『まあ満足』＋『少し不満』＋『不満』	

④ 要望等に対する改善

内　容	対　応
欠けたボールが多いので新しく変えてください（ゴルフ）	欠けているボールの廃棄及び新しいボールを補充いたしました。
小体育室の鏡を増やして欲しい。ランニングコースに鏡を設置して欲しい。	小体育室の鏡については、増設を検討。また、ランニングコースの鏡については、安全性などを含め検討することとした。
当社の利用者(盲目)よりウォーキングコースの手すりに点字または、目印をつけることにより、スタート地点が分かるようにしてほしい。	ランニングコースのスタート地点の手すりにテープを巻き目印を設置した。
ロッカールームの体重計を見やすくしてほしい 何個かアンケート出しています	プール男子更衣室に設置している体重計を新規購入したデジタル式体重計に変更した。

2　施設・設備の維持管理に関する業務

（1）防災業務

① 避難訓練実施状況

災害発生時において迅速に避難誘導対応ができるよう、各施設における消防計画に基づき、避難訓練を実施した。

施設名	実施日	参加者				人数
		正職員	契約職員	パートタイム職員	委託業者	
北区体育館	6月5日	1	2	0	0	3
	12月23日	4	2	4	0	10
	3月24日	4	2	6	0	12
東区体育館	9月2日	4	2	6	0	12
	3月3日	3	2	7	0	12
白石区体育館	5月20日	4	2	5	0	11
	11月18日	4	2	3	0	9
厚別区体育館	6月3日	4	2	6	6	18
	12月2日	4	2	6	8	20
豊平区体育館	9月30日	2	2	6	0	10
	3月24日	3	2	1	0	6

施設名	実施日	参加者				人数
		正職員	契約職員	パートタイム職員	委託業者	
南区体育館	6月10日	2	2	7	0	11
	11月11日	3	2	7	0	12
西区体育館 温水プール	5月20日	6	4	1	0	11
	12月16日	6	3	26	0	35
手稲区体育館	6月10日	4	0	5	0	9
	3月10日	5	0	8	0	13
清田区体育館 温水プール	9月9日	6	3	22	0	31
	3月10日	6	3	24	0	33
北ガスアリーナ 札幌46	5月13日	3	4	8	0	15
	3月3日	5	3	2	0	10
宮の沢屋内競技場	5月20日	1	2	0	0	3
	8月19日	4	3	0	0	7
	1月20日	3	3	0	0	6
中島体育センター	4月22日	1	3	5	0	9
	2月17日	3	1	5	0	9
白旗山競技場	5月27日	2	0	6	0	8
	12月23日	2	0	4	0	6

（2）事故対応に関する業務

事故防止及び事故や傷病発生時等の様々な想定のもとでの正しい対応方法をシミュレーションし、迅速な対応を行うための研修を行った。また、熱中症対策として、環境省の厚さ指数予測値を用いて、教室の休講基準を設けて受講者が安心して教室を受講できる環境を整えた。

施設名	実施日	内容	参加者			人数
			正職員	契約職員	パートタイム職員	
北区体育館	4月22日	避難所開設のシミュレーション	4	2	0	6
東区体育館	6月3日	怪我、傷病時のシミュレーション	3	2	1	6
白石区体育館	5月20日	トレーニング室での 怪我、傷病時のシミュレーション	4	2	5	11
厚別区体育館	3月3日	心肺停止のシミュレーション	4	1	6	11
豊平区体育館	6月24日	怪我、傷病時のシミュレーション	3	2	1	6
南区体育館	9月9日	怪我、傷病時のシミュレーション	4	2	5	11
西区体育館 温水プール	10月21日	弓道室での怪我対応シミュレーション	5	4	0	9
	12月16日	水上安全訓練講習	4	2	17	23

施設名	実施日	内容	参加者			人数
			正職員	契約職員	パートタイム職員	
手稲区体育館	6月10日	怪我、傷病時のシミュレーション	3	0	5	8
清田区体育館	6月10日	怪我、傷病時のシミュレーション	6	3	1	10
温水プール	12月9日	水上安全訓練講習	4	3	16	23
北ガスアリーナ札幌46	2月3日	怪我、傷病時のシミュレーション	1	3	0	4
宮の沢屋内競技場	7月22日	怪我、傷病時のシミュレーション	3	3	0	6
中島体育センター	4月22日	災害時のシミュレーション	3	3	5	11
白旗山競技場	5月27日	怪我、傷病時のシミュレーション	2	0	6	8

（3）清掃業務

施設の快適な環境を保ち要求水準を保つため、札幌市入札参加資格者の中から建物清掃業を持つ業者に委託し、塵芥収集及び再生可能品については、指定する廃棄物運搬処理登録業者に委託し、運搬処理した。

（4）警備業務

施設の保安管理のため札幌市入札参加資格者の中から警備業を持つ業者に委託し、機械警備による警備体制とした。

また、セキュリティ強化を目的として、職員通用口に暗証番号入力による入出管理とするための電気錠を設置と、現金管理のリスク軽減のための現金輸送警備を導入している。

（5）設備維持管理及び保守点検

機械設備の良好な運転及び不良個所を早期に発見し、また関係法令で定められた法定点検を実施するため以下点検をメーカー等の専門業者に委託した。（事務局発注分）

No	名　称	業者名	北区体	東区体	白石区体	厚別区体	豊平区体	南区体	西体プ	手稲区体	清田体プ	北ガス46	中島	宮の沢	白旗山
1	水質検査（プール）	日本衛生㈱							○		○				
2	防災設備保守点検等業務	㈱フクリ企画サービス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	電気保安業務	北海道でんき保安協会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	自動ドア点検	ナブコシステム㈱						○			○	○			
		フルテック㈱	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	
5	ボイラー等保守	㈱オーク			○										
		東テク北海道㈱		○					○						
		㈱ヒラカワ									○				

No	名　称	業者名	北区体	東区体	白石区体	厚別区体	豊平区体	南区体	西体プ	手稲区体	清田体プ	北ガス46	中島	宮の沢	白旗山
6	自動制御機器点検 （温水プール）	㈱オーテック							○		○				
7	濾過装置等点検 （温水プール）	北海道オリンピア㈱									○				
		大研機装㈱							○						
8	アクアクリーンシステム 点検整備	北海道オリンピア㈱							○		○				
9	エレベーター保守点検	ダイコー㈱	○												
		三菱電機 ビルソリューションズ㈱		○											
		㈱日立ビルシステム										○			
10	RH 用ボイラー・ガス ヒートポンプ保守	北海道瓦斯㈱							○		○				
11	電光掲示板等保守点検	セイコータイムシステム㈱													○
12	札幌市体育施設建築基準 法点検	㈱ミスターブルー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

（６）設備運転管理業務

機械設備の運転状況の監視及び計器類の測定を一体管理するため、札幌市入札参加資格者の中から建物設備等保守管理業を持つ業者に委託した。

（７）修繕対応状況

施設機能の保持のために各施設において以下のとおり実施した。（保全に係る業務として発注したものを含む）　（税抜）

施設名	協定額（円）	実績額（円）
北区体育館		1,297,180
東区体育館		1,356,880
白石区体育館		1,089,161
厚別区体育館		1,215,150
豊平区体育館		934,350
南区体育館		740,080
西区体育館温水プール	14,000,000	1,477,590
手稲区体育館		964,400
清田区体育館温水プール		1,777,630
北ガスアリーナ札幌 46		1,478,730
宮の沢屋内競技場		300,600
中島体育センター		1,748,250
白旗山競技場		946,590
合計		15,326,591

3　事業の計画及び実施に関する業務

（1）施設を戦略的に活用した事業

施設の特徴を活かし、指定管理施設において横断的かつ中長期的に事業展開することでトップアスリートを輩出する事業を行うとともに、トップアスリートを活用した事業を行うことで、地域スポーツの活性化･すそ野拡大につなげるといった好循環をつくるため、以下の事業を行った。

① 次世代トップアスリート輩出事業

スポーツ教室に参加する子どもたちやスポーツ少年団をはじめ地域で活動する子どもたちから、将来有望な子どもを見出す発掘事業と育成選手の候補生としてトレーニングを行う発掘プロジェクト、各競技種目の選手強化を行う育成事業を実施した

ア　さっぽろジュニアアスリート発掘事業

当協会の自主事業である多種目体験事業をはじめとする教室受講生や施設利用者、スポーツに関心を持つ小学生を対象としたスポーツ能力測定会を実施した。

【令和６年度スポーツ能力測定会】

測定内容：30m スプリント、垂直飛びなど

申込者数：750 人　　参加者数：482 人　　選抜者数：８人

イ　さっぽろジュニアアスリート発掘プロジェクト

スポーツ能力測定会で優秀な成績を収めた子供たちを育成事業候補生として、子どもたちの適正を見出し、能力を伸ばすトレーニングを実施した。

発掘プロジェクト生：23 名

【事業内容】

内容		実施施設
発掘プロジェクト選考会		北ガスアリーナ札幌 46、中島体育センター
トレーニング		中島体育センター、スポーツ交流施設、美香保体育館　他
種目練習	カーリング	どうぎんカーリングスタジアム
	陸上	円山総合運動場、スポーツ交流施設
	バドミントン	中島体育センター　他
	テニス	スポーツ交流施設屋外テニスコート
合同研修会		北区体育館
研修会	トレーニング理論	Zoom
	スポーツ栄養学	中島体育センター、Zoom
	アスリートトーク	平岸庭球場
面談		Zoom

ウ　さっぽろジュニアアスリート育成事業

加盟競技団体からの推薦を受けた選手たちに対し、継続的なトレーニングや合宿などを実施。国外・国内の大会で優秀な成績を収め、国際舞台で活躍できる選手育成を行った。

対象者：８種目　計 96 名

【育成選手の主な競技成績】

スノーボード	
FIS ワールドカップ　スノーボードハーフパイプ	
工藤　璃星　※	５位
山田　琉聖　※	３位

スキージャンプ	
JOC ジュニアオリンピック	
佐藤　柚月	優勝
佐々木　星語	７位
カーリング	
北海道ジュニアカーリング選手権	
磯野　葵　川合　伸弥	優勝
大内　柊斗　竹本　聖悟	
フリースタイルスキー	
ハルビン冬季アジア大会 エアリアル種目	
中川　結太	３位
世界ユニバーシティ冬季大会	
川岡　士真　※	３位
ノルディックコンバインド	
FIS ノルディックスキー選手権大会	
葛西　優奈　※	優勝
葛西　春香　※	３位
JOC ジュニアオリンピック	
藤原　柚香	優勝
全日本選手権大会	
藤原　柚香	優勝
陸上	
第 51 回全日本中学陸上選手権大会　女子走幅跳	
黒館　未采	４位
第 78 回国民スポーツ大会　男子 3000m	
吉田　星　※	優勝

② トップアスリート活用事業

トップアスリートと身近に触れ合う機会を設けることで、スポーツへの興味・関心を高めるきっかけとなる事業を実施した。

ア　トップリーグチームと連携したアカデミー事業

団体名/種目	施設名	コース数	受講者数
日本ハムファイターズ（野球）	手稲区体育館	1 コース	20 名
日本ハムファイターズ（フィジカルアカデミー）	北ガスアリーナ札幌 46	３コース	33 名
レバンガ北海道（バスケットボール）	手稲区体育館、清田区体育館温水プール、北ガスアリーナ札幌 46、西区体育館温水プール	10 コース	199 名

団体名/種目	施設名	コース数	受講者数
エスポラーダ北海道 （フットサル）	北ガスアリーナ札幌 46、南区体育館	２コース	24 名
北海道コンサドーレ札幌 （サッカー）	手稲区体育館	２コース	９名
北海道コンサドーレ札幌 （バドミントン）	美香保体育館	1 コース	26 名
デンソーエアリービーズ （バレーボール）	中島体育センター	２コース	34 名

イ　教室・イベント

イベント名/団体名	施設名	コース数	受講者数
かけっこ教室 （北風　沙織　氏）	東区体育館、豊平区体育館、南区体育館、西区体育館・温水プール、中島体育センター、清田区体育館・温水プール、手稲区体育館	7 コース	406 名
NTT 東日本バドミントン部教室 （NTT 東日本バドミントン部）	北区体育館	1 コース	64 名
アイスホッケー教室 （鈴木　雄大　氏）	星置スケート場	1 教室	14 名
プロスポネット SAPPORO チャレンジフェスタ （日本ハムファイターズ、エスポラーダ北海道、北海道コンサドーレ札幌）	北区体育館 （受託事業）	1 コース	156 名

ウ　多種目体験教室

指導者名/種目	施設名	実施回数	受講者数
北風　沙織　氏 （かけっこ）	厚別区体育館、手稲区体育館、清田区体育館温水プール、中島体育センター	５回	88 名
A-bank 北海道 （かけっこ）	豊平区体育館、西区体育館温水プール、白石区体育館、つどーむ	５回	105 名
レバンガ北海道 （ミニバスケットボール）	北区体育館、東区体育館、白石区体育館、清田区体育館温水プール、南区体育館、北ガスアリーナ札幌 46	12 回	214 名
サフィルヴァ北海道 （フットサル）	白石区体育館、南区体育館、宮の沢屋内競技場、中島体育センター	９回	236 名
日本ハムファイターズ （野球）	麻生球場、白石区体育館、円山総合運動場	６回	175 名
阿部　雅司　氏	DO スポ！シニア健康塾 オリンピックミュージアムツアー	1 回	14 名

③ スポーツ活性化・すそ野拡大事業

一年を通じて幅広い世代とニーズに対応したスポーツ教室や体験会の実施に加え、施設が持つ機能を最大限に発揮した多種目体験事業によってスポーツの活性化・すそ野拡大を図った。

ア　事業実施数及び参加者数

施設名	一般事業		学校開放施設事業		通年ｽｸｰﾙ型事業		施設間合同事業		大会		合計	
	事業	人数	事業	人数	事業	人数	事業	人数	事業	人数	事業	人数
北区体育館	298	3,845			4	48	1	18			303	3,911
東区体育館	170	2,614			4	55	1	24	1	75	176	2,768
白石区体育館	307	4,724					1	22			308	4,746
厚別区体育館	235	4,532					1	19	3	160	239	4,711
清田区体育館・温水プール	588	7,681			4	28	1	16	1	109	594	7,834
（体育館）	329	4,104			4	28	1	16	1	109	335	4,257
（温水プール）	259	3,577									259	3,577
豊平区体育館	177	2,134					1	21			178	2,155
南区体育館	211	2,819					1	10	1	9	213	2,838
西区体育館・温水プール	483	7,302			4	50	2	36	1	254	490	7,642
（体育館）	210	3,428			4	50	1	23	1	254	216	3,755
（温水プール）	273	3,874					1	13			274	3,887
手稲区体育館	290	3,613	4	40	4	29	1	22			299	3,704
北ガスアリーナ札幌46	130	1,799							3	54	133	1,853
中島体育センター	288	3,998					2	32	3	277	293	4,307
宮の沢屋内競技場	185	2,062							3	1,168	188	3,230
白旗山競技場									1	160	1	160
合　計	3,362	47,123	4	40	20	210	12	220	17	2,266	3,415	49,859

※　施設間合同事業の事業数・人数は運営の主管施設に計上

イ　スポーツ教室の指導員配置

各競技団体より指導員を推薦していただき、卓球やバドミントンをはじめとする球技、スケート、格技系の初心者から上級者まで幅広いレベルの教室を実施した。

【令和６年度実績】

競技団体名	事業数	指導員数
札幌卓球連盟	295	323
札幌地区バドミントン協会	180	226
北海道バスケットボール協会	46	79
札幌スケート連盟	37	77
札幌カーリング協会	9	10
札幌ボクシング協会	7	7
札幌バレーボール協会	6	8
札幌ハンドボール協会	4	8
札幌弓道連盟	4	4

競技団体名	事業数	指導員数
札幌アーチェリー協会	2	4
札幌ソフトバレーボール連盟	1	2
札幌ミニバレー協会	1	2
札幌レスリング協会	1	2
日本ラクロス協会	1	2
北海道ラグビーフットボール協会	1	2
北海道ドッジボール協会	1	2
北海道キンボールスポーツ連盟	1	2
合　計	597 事業 （全 6,083 事業中）	760 名

ウ　水泳教室の自動継続化について

子どもの水泳教室は、長期に渡る受講を可能とすることで、スムーズに泳力が向上するため、プール施設における水泳教室の申込を期毎の申込方式から自動継続に変更して実施した。

【実施概要】

	従来方式	新方式
申込頻度	年 3 回	初回のみ
継続申込	毎期申込が必要、多数時は抽選	自動継続（申込不要）
受講料納入方法	現金・ＷＥＢ決済	口座引落
受講回数	13 回×３期	８回×５期
進級テスト	年３回	年５回
級の設定（子どものみ）	レベル１～７	ワッペン認定制度 24～１級 （ワッペン･スイムキャップ進呈）

エ　小学校水泳授業の実施

学校プールの老朽化や教員の負担軽減により学校での水泳授業を実施することができなくなった小学校の水泳授業を、協会で管理しているプールでの受入れを行った。協会がもっている水泳指導技術のノウハウを活かし、個々のレベルに応じた水泳授業を実施した。

【実施概要】

施設名	学校名	人数	回数	実施期間
西区体育館温水プール	発寒南小学校	426 名	18 回 （各学年３回）	９/４～10/２

オ　多種目体験事業の実施

ａ．DO！スポ KIDS（対象：小学１年生～小学３年生）

体育館グループの施設のみならず、当協会が管理する他のグループも含めた複数の施設を会場とし、「打って」「踊って」「泳いで」「滑って」をテーマに、誰もが気軽に様々なスポーツを体験するとともに、各種目の魅力を知り、個人に合ったスポーツを始めるきっかけを提供する事業を実施した。

コース名	実施期間	実施回数	受講者数
北コース	５月上旬～３月中旬	全 30 回	18 名
東コース			24 名
白石コース			22 名
豊平コース			21 名
厚別コース			19 名
清田コース			16 名
南コース			10 名
中央コース			14 名
手稲コース			22 名
西コース			23 名

ｂ．DO スポ！シニア健康塾（対象：55 歳以上の方）

シニア向けの健康づくりに関する多様なプログラムを通じて、健康寿命を延ばし充実した生活が送れるよう、軽スポーツやフィットネス、文化教室など健康に関する様々なプログラムにより、健康に関する知識や実践力を身に付けるきっかけを提供する事業を実施した。

コース数	実施期間	実施回数	受講者数
中島コース	５月中旬～３月上旬	全 20 回	18 名

カ　ウインタースポーツ塾の実施

市内在住の小学１～６年生を対象に、幅広くウインタースポーツに親しむきっかけをつくり、ウインタースポーツ体験者が増加することを通じて、ウインタースポーツ人口の裾野拡大を図ることを目的に実施した。

令和６年度は、月寒体育館の名誉館長「藤本 那菜 氏」、どうぎんカーリングスタジアムの名誉館長「小笠原 歩 氏」、オリンピアンの「阿部 雅司 氏・原田 雅彦 氏」がゲストティーチャーとして指導した。

実施期間		会　場	種　目	参加者数
夏季	８月上旬（４日間）	月寒体育館	フィギュアスケート	235 人
			アイスホッケー	106 人
			ショートトラック（スピードスケート）	97 人
			小　計	438 人

冬季	1月上旬 （5日間）	どうぎんカーリングスタジアム	カーリング	198人
		月寒体育館	フィギュアスケート （スケート入門）	216人
			ショートトラック （スピードスケート）	42人
			アイスホッケー	48人
		藤野野外スポーツ交流施設	スノーボード	153人
		宮の森ジャンプ競技場	スキージャンプ	97人
			クロスカントリースキー	76人
			小　計	830人
			合　計	1,268人

キ　健康づくりセンターと連携した運動を習慣化する事業

当協会が管理している健康づくりセンターの職員が、体育館の施設利用者を対象に、元気に継続して運動を続けていくための健康サポート教室「ひざの運動教室」や体成分測定会を実施した。

ａ．健康サポート教室

実施場所	教室名	教室数	期数	参加人数	延べ人数
厚別区体育館	ひざの運動教室	2コース	2期	31名	202名

ｂ．体成分測定会

実施場所	日時	参加人数
北区体育館	12/12	98名

（2）市民サービス向上

① 受講料のWEB決済の導入

スポーツ教室の受講料支払方法は、納入手続きのための来館が不要となり、受付窓口の混雑緩和につなげることを目的に、全施設においてWEB 決済（クレジットカード決済・コンビニ決済）を導入している。

第1期	第2期	第3期	第4期	第5期～	平均
71.5%	68.1%	61.3%	59.3%	80.7%	66.5%

② 企業や福利共済団体と連携したスポーツ教室の受講料助成制度の導入

多くの方に当協会が開催している教室を知っていただき、施設の利用促進につなげるため、企業や福利共済団体と連携し、スポーツ教室の受講料や体験受講料の助成制度を導入した。

【実施内容】（協会全体）

団体名	実施期間	内　容	件数	助成金額
さぽーとさっぽろ （札幌市中小企業共済センター）	R6年4月～ R7年3月	教室受講料 400円助成	864件	345,600円
JAF（日本自動車連盟）		教室無料体験	147件	73,500円
札幌市福利厚生会	R7年2月22日	ボディコンバット 無料体験	40件	20,000円

③ 供用時間の拡大の実績

ア 競技大会開催のための供用時間の拡大

大会等の開催においては、事前設営に時間を要する場合があるため、開館時間の繰り上げや前日準備での閉館時間の繰り下げなど競技団体のニーズに柔軟に対応することで、競技団体をサポートするとともに、他の利用者が最大限利用できるよう供用時間を拡大した。

イ 受講生のニーズに合わせた供用時間の拡大

小学生の夏休み・冬休み期間や土・日曜日などに教室を実施する場合は、施設の供用時間にとらわれず、受講者のニーズに合わせた供用時間の拡大を実施した。

ウ　競技の普及振興のための供用時間・供用期間の拡大

競技団体からの要望による冬期間のクロスカントリースキーの供用期間外での利用や、早朝時間を利用した朝げいこの供用時間外の専用枠を設置した。

④ 用具の貸し出し

施設名	項目	貸出用具
各体育館	一般開放指定日 （月１回）	シャトル・ボール・ラケット （バドミントン・バスケットボール・卓球）

⑤ スポーツの日無料開放実績

10 月第２月曜日の「スポーツの日」には施設の特徴を生かした種目を設定し、スポーツへの参加機会の拡大を図ることを目的に無料開放を実施した。

開放形態	対象施設	利用種目	利用人数
個人利用	区体育館、中島体育センター、北ガスアリーナ札幌 46	バスケットボール、バドミントン、トレーニング、水泳等	4,601 名
	宮の沢屋内競技場	エアライフル、テニス	

⑥ ウオーキングステーションの設置

いつでも誰もが気軽に立ち寄ることができ、楽しく歩きながら「世界共通のパスポート＆歩行記録認定」が受けられるウオーキングの駅として、３つのステーション、７コースを提供した。

ステーション	イヤーラウンドコース	参加者数
厚別区体育館	厚別公園コース（約 10 km）	198 人
	信濃神社と厚別北公園コース（約 10 km）	88 人
	厚別区体育館から豊平公園温水プールへのコース（約 10 km）	129 人
西区体育館 温水プール	発寒河畔公園と琴似屯田兵歴史コース（約 10 km）	94 人
	発寒神社と宮丘公園コース（約 10 km）	29 人
白石区体育館	コンベンションセンターとサイクリングロードコース（約 11 km）	97 人
	川下公園と本郷通商店街コース(約 11km)	77 人
	合計	712 人

⑦ 駐車場の増設

豊平区体育館についてはお客様駐車場が狭小なため、近隣の民有地を借り上げ、駐車スペースを増やすことで利用者が快適にご利用いただける環境へ整備した。

⑧ その他利用者サービス向上につながる取組

利用者の利便性向上や運動しやすい環境作りのために、各施設で下記を取り組んだ。

施設名	内容
宮の沢屋内競技場	ショートタイム専用のデジタル化(札幌市公共施設予約情報システム対応)
厚別区体育館	多目的室に除湿器を設置
厚別区体育館 清田区体育館温水プール 西区体育館温水プール 中島体育センター 東区体育館 豊平区体育館	各所に扇風機を増設
東区体育館	トイレに運動靴を履いたまま使用可能なスリッパを増配
	古くなった有酸素マシン(アップライトバイク)を更新した。(1台)
清田区体育館温水プール	古くなった有酸素マシン(トレッドミル)を更新した。(1台)
中島体育センター	古くなった体育室の卓球台を更新した。(14台)

（3）障がい者スポーツの普及

① 障がいのある子どもを対象としたスポーツ教室

支援が必要な子供たちが継続的にスポーツ活動をおこなう場として、障がいのある子どもを対象としたスポーツ教室を実施した。

ア 運動教室（チャレンジジム）

実施施設	実施回数	受講者数
白石区体育館	2期／年（全39回）	25名
北区体育館	2期／年（全36回）	
厚別区体育館	2期／年（全40回）	

イ 水泳教室（チャレンジスイミング）

実施施設	実施回数	受講者数
清田区体育館温水プール	3期／年（全30回）	12名

② パラスポーツ体験事業の開催

身近にパラスポーツを感じていただき、障がいのある方が「する」きっかけとなる他、障がいのない方が「知る」きっかけとなる事業を協会管理施設で実施した。

事業名	体験種目	体験者数
区体育館等における障がい者スポーツ体験会	ボッチャ・フライングディスク・ブラインドサッカー・ローラーシットスキー・クロリティ・ビームライフル・車いすバスケ・車いすラグビー・みんなの遊び場・チアダンス・ゴールボール・デフ卓球・デフバドミントン	577 名
シットスキー・バイスキー体験会	シットスキー・バイスキー	シットスキー 6名 バイスキー 17 名
冬季パラスポーツ体験会	パラアイスホッケー･シットスキー･車いすカーリング･デフカーリング	ﾊﾟﾗｱｲｽﾎｯｹｰ 96 名 シットスキー150 名 車いすｶｰﾘﾝｸﾞ 49 名 デフカーリング 58 名

③ スポーツイベントや商業施設でのパラスポーツ体験会の運営

協会が持つパラスポーツ体験会の事業運営ノウハウを活用し、当協会が主催する札幌国際スキーマラソン大会や商業施設などで行われるイベントにおいて事業運営や運営協力をした。

事業名	実施回数	体験者数
札幌ウェルネスイベント	10 回	2,250 名
ウインタースポーツフェスティバル	2回	230 名
第 45 回札幌国際スキーマラソンパラスポーツ体験	1 回	40 名
さっぽろスノースポーツパーク 2025	3回	610 名

4 施設の利用に関する業務

（1）施設利用者数

施設名	個人利用	専用利用	合　計
北区体育館 ※	104,977	67,730	172,707
東区体育館	75,483	60,234	135,717
白石区体育館　※	90,967	91,470	182,437
厚別区体育館	67,581	80,628	148,209
清田区体育館・温水プール	123,643	89,106	212,749
体育館	81,074	66,493	147,567
プール	40,502	22,613	63,115
体育館・プール共通	2,067	－	2,067
豊平区体育館　※	38,546	33,604	72,150
南区体育館	78,621	51,032	129,653
西区体育館･温水プール	203,502	94,233	297,735
体育館	124,628	68,908	193,536
プール	77,225	25,325	102,550
体育館・プール共通	1,649	－	1,649
手稲区体育館　※	58,405	52,933	111,338
北ガスアリーナ札幌 46　※	105,167	186,816	291,983
中島体育センター	51,469	73,016	124,485

施設名	個人利用	専用利用	合　　計
宮の沢屋内競技場	7,371	32,689	40,060
白旗山競技場	2,050	25,506	27,556
合計	1,007,782	938,997	1,946,779
（前年度）	939,972	914,232	1,854,204

※　工事休館期間あり

（2）種目別利用実績

種目	人数（人）	種目	人数（人）	種目	人数（人）
10m エアライフル	1,211	トランポリン	1,243	弓道	22,178
50m エアライフル	134	トレーニング	307,859	居合道	2,383
アーチェリー	4,623	なぎなた	665	共通	3,716
アクアビクス	2,186	パークゴルフ	109	空手	21,779
ウエイト	8,979	バウンドテニス	700	健美操	8,034
ウォーキング	40	バスケットボール	91,266	剣道	48,679
エアロビクス	9,705	バドミントン	207,624	合気道	7,937
クラシックバレエ	5,304	バレーボール	46,156	合気武道	467
グランドゴルフ	85	ハンドボール	10,046	射撃	2,245
ゲートボール	124	ビームライフル	438	柔道	17,854
ゴルフ	2,403	ヒップホップ	24,639	銃剣道	259
サッカー	13,037	ピラティス	14,325	少林寺	4,374
ジャズ	98	フェンシング	847	新体操	343
スキー	10	フォークダンス	3,833	水泳	161,408
スモールボアライフル	180	フットサル	61,952	水中ウォーキング	1,959
その他	29,497	フラダンス	7,414	相撲	2,152
その他スケートスキー	201	ボクササイズ	3,275	太極拳	10,082
その他ダンスフィットネス	66,208	ボクシング	11,398	体操・器械体操	12,369
その他テニス	76	ミニテニス	5,255	体操教室	2,796
その他格技	2,771	ミニバレー	22,355	卓球	229,818
その他球技	1,962	ヨガ	42,082	田浦流空手道	137
その他体操	16,655	ラグビー	218	歩くスキークロカン	6,600
ソフトテニス	13,407	ランニング	39,307	野球	4,170
ソフトバレー	5,959	リズム体操	11,272	陸上	281
ソフトボール	52	レクレーション	24,647	観客	106,252
ダンス系開放	6,530	レスリング	808		
テニス	73,747	運動教室	4,052		
テニポン	907	会議	14,240	総計	
ドッジボール	1,412	格技系開放	42,979	1,946,779	

■種目補足

種目	補足
その他	DO!スポ KIDS、チャレンジジム、選挙、雪合戦、かるた
その他スケートスキー	バイアスロン　他
その他ダンスフィットネス	ZUMBA、背骨コンディショニング、チアダンス、
その他テニス	ピックルボール　他
その他格技	アマチュア修斗、テコンドー、古武術、ブラジリアン柔術　他
その他球技	セパタクロー、輪投げ、キンボール、ラクロス　他
その他体操	パルクール、あへあほ体操　他

5　自主事業の実施状況

（１）新たな自主事業の実績

① 教室事業

施設	事業名	概要
北区体育館	成人球技教室 （４事業）	16 歳以上を対象とした「テニス初中級」「テニス中級」「エンジョイテニス（ラリー強化）」「短期テニス中級」を実施した。
	フィットネス教室 （４事業）	16 歳以上を対象とした「背骨コンディショニング」「いきいき身体づくり体操」「たのしくボディリメイク」「ゆったりリラ YOGA」を実施した。
	子ども教室 （８事業）	年少～年長を対象とした「キッズチアダンス」や、小学生を対象とした「ジュニアテニス初心者」「パルクール」、短期教室の「バスケットボールレベルアップ」「運動教室」「体操苦手克服教室（マット・跳び箱・鉄棒）」を実施した。
	その他（２事業）	小学生以上を対象に、空きスペースの有効活用として「テニスグループレッスン」「卓球マンツーマン・グループレッスン」を実施した。
東区体育館	フィットネス教室 （１事業）	16 歳以上を対象とした「体幹バランスエクササイズ」を実施した。
	子ども教室（１事業）	年中～小 l を対象とした「キッズヒップホップ」を実施した。
白石区体育館	フィットネス教室 （１事業）	16 歳以上を対象とした「椅子を活用した健美操」を実施した。
厚別区体育館	子ども教室（１事業）	小 5～中 3 を対象とした「ジュニアテニスレベルアップ」を実施した。
	フィットネス教室 （３事業）	16 歳以上を対象とした「ナイトピラティス A」「ナイトピラティス B」「美姿勢ピラティスヨガ」を実施した。
豊平区体育館	子ども教室（５事業）	小学生を対象とした「ジュニアバドミントン（小３・４）」「ジュニアバドミントン（小５・６）「J POP&K POP」「HIPHOP ベーシック」「ジュニアブレイクダンス」を実施した。
	その他（１事業）	小学生以上を対象に、空きスペースの有効活用として「卓球マンツーマン・グループレッスン」を実施した。
南区体育館	フィットネス教室 （２事業）	16 歳以上を対象として「健美操」「ナイトピラティス」を実施した。
西区体育館 温水プール	フィットネス教室 （１事業）	16 歳以上を対象として「大人のやさしい HIP HOP」を実施した。
	子ども教室 （４事業）	小学生を対象とした「JAZZ HIP HOP & キッズジム」「運動能力向上＆体力づくり　あそびば（小１・２）」「運動能力向上＆体力づくり　あそびば（小３・４）」、年中～小 l を対象とした「キッズチアダンス」を実施した。
	大人・ジュニア 水泳教室	16 歳以上を対象とした「初心者・初級・中級・上級」のレベル別水泳教室、「バタフライ」などの泳法別水泳教室及び「アクアビクス」等の水中フィットネス教室を「自動継続教室」として実施した。
手稲区体育館	フィットネス教室 （２事業）	16 歳以上を対象とした「椅子ヨガ」「ヨガ x 卓球」を実施した。
	子ども教室 （３事業）	小学生を対象とした「ヒップホップ 小３～６」「K-POP&HIPHOP 小１～３」「K-POP&HIPHOP 小４～６」を実施した。

施設	事業名	概要
清田区体育館 温水プール	成人球技教室 （３事業）	16 歳以上を対象とした「バドミントン中級 基本ストロークレッスン」「初中級テニス」「中上級テニス」を実施した。
	フィットネス教室 （６業）	16 歳以上を対象とした「アクティブシニアの筋力トレーニング」「ファイティングエクササイズ」「初めてのフラダンス」「大人のための HIPHOP」「ZUMBA」「脂肪燃焼エクササイズ」を実施した。
	子ども教室 （５事業）	年中・年長を対象とした「キッズ新体操女子」や、小学生を対象とした「ジュニアバドミントン（高学年）」「ジュニア新体操女子」「ジュニア K-POP」「夏休み短期バドミントン」を実施した。
	大人・ジュニア 水泳教室	16 歳以上を対象とした「初心者・初級・中級・上級」のレベル別水泳教室、「バタフライ」などの泳法別水泳教室及び「アクアビクス」等の水中フィットネス教室を「自動継続教室」として実施した。
北ガスアリーナ 札幌 46	成人球技教室 （１事業）	16 歳以上を対象とした「テニス初級 A」を実施した。
	フィットネス教室 （４業）	16 歳以上を対象とした「たのしくからだリメイク」「大人の椅子ヨガ」「ベーシックヨガⅡ」「リラックスヨガ」を実施した。
	子ども教室 （３事業）	小学生を対象とした「ジュニアハンドボール」「かけっこ塾①②」を実施した。
中島体育センター	フィットネス教室 （６事業）	16 歳以上を対象とした「脳トレビクス」「気軽にボクサ」「脂肪燃焼ボクサ＆ヨガ」「レズミルズボディコンバット」「やさしいピラティス」「ピラティス スモールクラス」を実施した。
	子ども教室 （２事業）	小学生を対象とした「体育体力向上あそび A」「体育体力向上あそび B」を実施した。

② 施設間合同事業

施設名	事業名	概要
清田区体育館温水プール	ニチレイチャレンジ泳力検定会	厚別温水プールとの合同事業として教室受講者を対象とした検定会を実施した
西区体育館温水プール		手稲曙温水プールとの合同事業として教室受講者を対象とした検定会を実施した。

③ 大会・イベント事業

施設名	事業名	概要
東区体育館 厚別区体育館 豊平区体育館 清田区体育館温水プール 北ガスアリーナ札幌 46	ダンス発表会	ダンス教室の受講者を対象とし、日頃の練習の成果を発表するためのイベントを実施した。
南区体育館	トランポリンバッジテスト	南区体育館のトランポリン教室の受講者を対象に、練習成果を発揮する場として、日本体操協会認定のトランポリンバッジテストを実施した。
西区体育館温水プール	西区体育館親睦ミニバレー大会	ミニバレー愛好者を対象としたミニバレー大会を実施した。

施設名	事業名	概要
北ガスアリーナ札幌 46	幼少年体力測定会 2024 秋	北翔大学と連携し、スポーツ教室を受講している年中～小 1 を対象とした幼少年体力測定会を実施した。
	ZUMBA やるよー！！ in　サッポロファクトリー	サッポロ不動産開発(株)と連携し、サッポロファクトリー内アトリウムにて ZUMBA 及びヨガイベントを実施した。
	Christmas に Yoga やるよー！！ in サッポロファクトリー	
宮の沢屋内競技場	宮の沢テニスフェスタ	当協会のテニス受講者を対象としたテニス交流戦を夏と秋に分けて実施した。
	Jr フットサル交流戦（U-10）	試合の出場機会が少ない小学 4 年生以下を対象とし、札幌市の少年サッカー(U-10)チームの交流戦を実施した。
白旗山競技場	清田区スポーツ少年団Ｕ－12 白旗山サッカー大会	清田区で活動している少年サッカーチームの 6 年生を対象とし、サッカー交流大会を実施した。

様式1　令和6年度　札幌市体育館施設グループ収支決算書(総括表)

単位:円

税込

1　収入

項目		予算額	決算額	摘要
指定管理業務	指定管理費	830,099,000	914,287,756	
	利用料金収入	294,386,000	368,233,130	
	雑収入	-	10,238	
	その他収入	-	-	
	指定管理収入小計 (A)	1,124,485,000	1,282,531,124	
自主事業収入 (B)		498,497,000	494,195,214	
受託事業収入 (C)		8,847,000	11,227,680	
収入計 (A)+(B)+(C)		1,631,829,000	1,787,954,018	

2　支出

大項目	中項目	小項目	予算額	決算額	摘要
指定管理業務	管理費	人件費	26,496,000	28,294,356	
		物件費	5,088,000	4,655,351	
		小計	31,584,000	32,949,707	
	事業費	人件費	431,799,000	458,925,710	
		物件費	866,864,000	865,116,353	
		小計	1,298,663,000	1,324,042,063	
	指定管理支出小計 (D)		1,330,247,000	1,356,991,770	
自主事業	管理費	人件費	8,271,000	8,054,435	
		物件費	1,599,000	1,325,218	
		小計	9,870,000	9,379,653	
	事業費	人件費	146,153,000	144,859,031	
		物件費	266,101,000	256,282,714	
		小計	412,254,000	401,141,745	
	自主事業支出小計 (E)		422,124,000	410,521,398	
受託事業	管理費	人件費	167,000	407,402	
		物件費	29,000	67,032	
		小計	196,000	474,434	
	事業費	人件費	2,935,000	3,626,011	
		物件費	4,687,000	5,558,431	
		小計	7,622,000	9,184,442	
	受託事業支出小計 (F)		7,818,000	9,658,876	
支出計 (D)+(E)+(F)			1,760,189,000	1,777,172,044	

3　収支

項目	予算額	決算額	備考
指定管理業務収支差 (A)-(D)	-205,762,000	-74,460,646	
自主事業収支差 (B)-(E)	76,373,000	83,673,816	
受託事業収支差 (C)-(F)	1,029,000	1,568,804	
施設収支合計	-128,360,000	10,781,974	

自主事業等による利益還元	-	-	
法人税等(法人税、住民税及び事業税)	216,000	200,000	法人税

注)
1　施設において自主事業として実施する、札幌市その他の機関や団体からの受託事業の実施を予定している場合には、当該受託事業をその他の自主事業と区分して記載してください。(様式2以下についても同様です。)
2　収入の表は、様式2に基づき作成してください。なお、行が足りない場合は、適宜追加してください。
3　支出の表は、様式3に基づき作成してください。
4　収支の表の法人税等欄の額が確定していない場合は、予想される税金の額を記載してください。

様式2　令和6年度　札幌市体育館施設グループ収支決算書(収入)

1.利用料金収入

単位:円
「税込」

施設名	料金区分	決算額	備考
北区体育館	個人利用	20,257,020	
	専用利用	10,600,600	
	計	30,857,620	
東区体育館	個人利用	16,275,500	
	専用利用	11,681,650	
	計	27,957,150	
白石区体育館	個人利用	18,787,310	
	専用利用	12,286,130	
	計	31,073,440	
厚別区体育館	個人利用	12,855,840	
	専用利用	11,556,380	
	計	24,412,220	
豊平区体育館	個人利用	7,767,310	
	専用利用	1,954,470	
	計	9,721,780	
南区体育館	個人利用	13,714,190	
	専用利用	6,780,490	
	計	20,494,680	
西区体育館・温水プール	個人利用	43,343,160	
	専用利用	12,273,770	
	計	55,616,930	
宮の沢屋内競技場	個人利用	1,611,010	
	専用利用	10,448,520	
	計	12,059,530	
手稲区体育館	個人利用	10,123,520	
	専用利用	5,578,840	
	計	15,702,360	
清田区体育館・温水プール	個人利用	22,684,600	
	専用利用	8,968,480	
	計	31,653,080	
白旗山競技場	個人利用	27,500	
	専用利用	1,669,140	
	計	1,696,640	
中央体育館	個人利用	26,937,670	
	専用利用	54,467,620	
	計	81,405,290	
中島体育センター	個人利用	13,626,190	
	専用利用	11,956,220	
	計	25,582,410	
総計		368,233,130	

注) 1　行が足りない場合は、適宜追加してください。
　　2　原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)

2.指定管理業務の事業収入、自主事業収入、受託事業収入

単位:円
「税込」

項目	事業名	決算額	摘要
指定管理業務	指定管理費	914,287,756	
	雑収入	10,238	
	その他収入	-	
	指定管理業務事業収入計	914,297,994	
自主事業	地域スポーツ普及振興事業	465,268,223	
	健康体力づくり相談事業	-	
	物品販売等事業	28,926,991	
		-	
	自主事業収入計	494,195,214	
受託事業	健康・スポーツ行事受託事業	11,227,680	
		-	
		-	
	受託事業収入計	11,227,680	
事業収入計		1,419,720,888	

注) 1 項目毎に、事業単位で記載してください。
2 行が足りない場合は、適宜追加してください。
3 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
4 自主事業において札幌市その他の機関や団体からの補助金の交付を受ける予定がある場合には、摘要欄に補助金の交付元名、補助事業名、補助率等を簡潔に記載してください。
5 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載し、摘要欄には委託元名(予定)を記載してください。

様式3　令和6年度　札幌市体育館施設グループ収支決算書(支出)

単位:円

「税込」

項目	科目	指定管理業務		自主事業		受託事業	
		管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費
人件費	給料手当	24,196,958	318,108,124	6,888,045	95,115,379	348,405	1,054,484
	臨時雇賃金	−	83,113,675	−	31,877,068	−	2,378,926
	法定福利費	3,805,909	50,970,445	1,083,412	15,837,656	54,800	175,488
	福利厚生費	291,489	6,733,466	82,978	2,028,928	4,197	17,113
	人件費計	28,294,356	458,925,710	8,054,435	144,859,031	407,402	3,626,011
物件費	仕入高	−	−	−	9,967,513	−	−
	報酬	295,912	40,208,689	84,237	125,973,985	4,261	591,604
	教育研修費	−	1,420,791	−	−	−	−
	報償費	−	27,757	−	1,289,983	−	11,550
	会議費	15,931	1,584	4,536	1,784	230	−
	交際費	578,442	109,234	164,662	33,988	8,329	−
	旅費交通費	91,044	839,047	25,919	30,623	1,311	−
	通信運搬費	37,929	5,605,113	10,798	635,227	546	−
	減価償却費	−	7,952,086	−	2,000,002	−	−
	消耗什器備品費	−	6,015,319	−	528,608	−	−
	消耗品費	168,892	21,919,663	48,077	10,773,500	2,432	410,410
	修繕費	9,680	17,232,617	2,755	297,136	139	−
	工事請負費	−	−	−	−	−	−
	印刷製本費	81,261	501,611	23,133	1,579,514	1,170	190,300
	燃料費	−	459,818	−	41,552	−	6,760
	光熱水費	−	411,261,580	−	−	−	98,994
	賃借料	56,181	5,738,022	15,993	1,969,823	809	1,047,120
	保険料	77,107	1,143,626	21,948	2,129,496	1,110	77,084
	諸謝金	2,150,974	2,158,452	612,309	2,174,408	30,971	7,043
	広告宣伝費	584,112	1,052,953	166,277	217,002	8,411	−
	租税公課	122,604	1,232,951	34,901	1,270,774	1,766	3,527
	負担金	204,950	−	58,341	−	2,951	−
	支払寄付金	−	1,848,000	−	−	−	−
	委託費	155,981	292,244,396	44,401	48,021,384	2,246	2,497,947
	支払給付金	−	−	−	−	−	−
	支払利息	−	35,389	−	8,753	−	−
	支払手数料	12,543	542,348	3,571	9,972,350	180	167
	雑費	11,808	187,209	3,360	183,258	170	−
	その他(消費税納付)	−	45,378,098	−	37,182,051	−	615,925
	物件費計	4,655,351	865,116,353	1,325,218	256,282,714	67,032	5,558,431
支出計		32,949,707	1,324,042,063	9,379,653	401,141,745	474,434	9,184,442

注)
1　行が足りない場合は、適宜追加してください。
2　原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
3　管理費、事業費を区分する際の考え方は次のとおりとします。
　・管理費:施設における事業を管理するために経常的に要する費用。管理部門の費用など。
　・事業費:施設における事業の目的のために直接要する費用で管理費以外のもの。
4　受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載してください。
5　自主事業、受託事業において事業数が複数の場合、各事業の合計額を記載してください。

様式5　令和6年度収支決算書(支出)の内訳(物件費)

単位:円
「税込」

1　指定管理業務

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
仕入高	-	-	
報酬	295,912	40,208,689	・管理費～本部経費按分(37.93%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(37.93%)
教育研修費	-	1,420,791	・事業費～本部経費按分(37.93%)
報償費	-	27,757	
会議費	15,931	1,584	・管理費～本部経費按分(37.93%) ・事業費～本部経費按分(37.93%)
交際費	578,442	109,234	・管理費～本部経費按分(37.93%)
旅費交通費	91,044	839,047	・管理費～本部経費按分(37.93%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(37.93%)
通信運搬費	37,929	5,605,113	・管理費～本部経費按分(37.93%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(37.93%)
減価償却費	-	7,952,086	・事業費～施設経費及び本部経費按分(37.93%)
消耗什器備品費	-	6,015,319	・事業費～施設経費及び本部経費按分(37.93%)
消耗品費	168,892	21,919,663	・管理費～本部経費按分(37.93%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(37.93%)
修繕費	9,680	17,232,617	・事業費～施設経費及び本部経費按分(37.93%)
工事請負費	-	-	
印刷製本費	81,261	501,611	・管理費～本部経費按分(37.93%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(37.93%)
燃料費	-	459,818	・事業費～施設経費及び本部経費按分(37.93%)
光熱水費	-	411,261,580	・事業費～施設経費
賃借料	56,181	5,738,022	・管理費～本部経費按分(37.93%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(37.93%)
保険料	77,107	1,143,626	・管理費～本部経費按分(37.93%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(37.93%)
諸謝金	2,150,974	2,158,452	・管理費～本部経費按分(37.93%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(37.93%)
広告宣伝費	584,112	1,052,953	・管理費～本部経費按分(37.93%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(37.93%)

租税公課	122,604	1,232,951	・管理費～本部経費按分(37.93%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(37.93%)
負担金	204,950	－	・管理費～本部経費按分(37.93%)
支払寄付金	－	1,848,000	
委託費	155,981	292,244,396	・管理費～本部経費按分(37.93%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(37.93%)
支払給付金	－	－	
支払利息	－	35,389	・事業費～施設経費及び本部経費按分(37.93%)
支払助成金	－	－	
支払手数料	12,543	542,348	・管理費～本部経費按分(37.93%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(37.93%)
雑費	11,808	187,209	・管理費～本部経費按分(37.93%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(37.93%)
その他	－	45,378,098	消費税納付分
計	4,655,351	865,116,353	

注)
1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。

単位:円
「税込」

2 自主事業

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
仕入高	-	9,967,513	・事業費～施設経費及び本部経費按分(63.92%)
報酬	84,237	125,973,985	・管理費～本部経費按分(63.92%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(63.92%)
教育研修費	-	-	
報償費	-	1,289,983	・事業費～施設経費及び本部経費按分(63.92%)
会議費	4,536	1,784	・管理費～本部経費按分(63.92%) ・事業費～本部経費按分(63.92%)
交際費	164,662	33,988	・管理費～本部経費按分(63.92%) ・事業費～本部経費按分(63.92%)
旅費交通費	25,919	30,623	・管理費～本部経費按分(63.92%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(63.92%)
通信運搬費	10,798	635,227	・管理費～本部経費按分(63.92%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(63.92%)
減価償却費	-	2,000,002	・事業費～施設経費及び本部経費按分(63.92%)
消耗什器備品費	-	528,608	・事業費～施設経費
消耗品費	48,077	10,773,500	・管理費～本部経費按分(63.92%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(63.92%)
修繕費	2,755	297,136	・事業費～施設経費
工事請負費	-	-	
印刷製本費	23,133	1,579,514	・管理費～本部経費按分(63.92%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(63.92%)
燃料費	-	41,552	・事業費～本部経費按分(63.92%)
光熱水費	-	-	
賃借料	15,993	1,969,823	・管理費～本部経費按分(63.92%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(63.92%)
保険料	21,948	2,129,496	・管理費～本部経費按分(63.92%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(63.92%)
諸謝金	612,309	2,174,408	・管理費～本部経費按分(63.92%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(63.92%)
広告宣伝費	166,277	217,002	・管理費～本部経費按分(63.92%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(63.92%)

租税公課	34,901	1,270,774	・管理費～本部経費按分(63.92%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(63.92%)
負担金	58,341	－	・管理費～本部経費按分(63.92%) ・事業費～本部経費按分(63.92%)
支払寄付金	－	－	・事業費～施設経費
委託費	44,401	48,021,384	・管理費～本部経費按分(63.92%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(63.92%)
支払給付金	－	－	
支払利息	－	8,753	・事業費～本部経費按分(63.92%)
支払助成金	－	－	
支払手数料	3,571	9,972,350	・管理費～本部経費按分(63.92%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(63.92%)
雑費	3,360	183,258	・管理費～本部経費按分(63.92%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(63.92%)
その他	－	37,182,051	消費税納付分
計	1,325,218	256,282,714	

注)
1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。

単位:円
「税込」

3 受託事業

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
仕入高	-	-	
報酬	4,261	591,604	・管理費～本部経費按分(33.51%) ・事業費～施設経費
教育研修費	-	-	
報償費	-	11,550	
会議費	230	-	・管理費～本部経費按分(33.51%)
交際費	8,329	-	・管理費～本部経費按分(33.51%)
旅費交通費	1,311	-	・管理費～本部経費按分(33.51%)
通信運搬費	546	-	・管理費～本部経費按分(33.51%)
減価償却費	-	-	
消耗什器備品費	-	-	
消耗品費	2,432	410,410	・管理費～本部経費按分(33.51%) ・事業費～施設経費
修繕費	139	-	
工事請負費	-	-	
印刷製本費	1,170	190,300	・管理費～本部経費按分(33.51%)
燃料費	-	6,760	・事業費～施設経費
光熱水費	-	98,994	・事業費～施設経費
賃借料	809	1,047,120	・管理費～本部経費按分(33.51%) ・事業費～施設経費
保険料	1,110	77,084	・管理費～本部経費按分(33.51%) ・事業費～施設経費
諸謝金	30,971	7,043	・管理費～本部経費按分(33.51%) ・事業費～施設経費
広告宣伝費	8,411	-	・管理費～本部経費按分(33.51%)

租税公課	1,766	3,527	・管理費～本部経費按分(33.51%) ・事業費～施設経費
負担金	2,951	－	・管理費～本部経費按分(33.51%)
支払寄付金	－	－	
委託費	2,246	2,497,947	・管理費～本部経費按分(33.51%) ・事業費～施設経費
支払給付金	－	－	
支払利息	－	－	
支払助成金	－	－	
支払手数料	180	167	・管理費～本部経費按分(33.51%)
雑費	170	－	・管理費～本部経費按分(33.51%)
その他	－	615,925	消費税納付分
計	67,032	5,558,431	

注)
1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。